

募集 あいぷろ後援会員を募集しています！

あいプロジェクトの活動を支えて下さる後援会の会員さんを募集しています。ご入会いただける方、また、お知り合いの方で入会ご希望の方がいらっしゃいましたら、あいぷろ事務所までお問い合わせ下さい。
これまでのNPO会員様は、自動的に後援会員に移行しています。

本会は、障がいのある人たちが地域の中で豊かな人生を送ることを願い、社会福祉法人あいプロジェクトの事業を後援することを目的とします。

会員区分	総会	議決	会報	会費
一般会員				年会費1,000円 月会費1,000円
賛助会員		×		年会費1口1,000円(1口以上何口でも)
法人会員		×		年会費1口10,000円(1口以上何口でも)
ボランティア会員	×	×	×	無し

一般会員の月会費は、入会日より3月までの一括納入をお願いしています

先般、法人会員にご入会いただいた企業様を以下に掲載させていただきます。
今後とも末永いお付き合いを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社誠文社 様

三重総合警備保障株式会社 様

株式会社日本メディア 様

株式会社現代プラントサービス 様

株式会社見取コンサルタント 様

有限会社メディカルシンセイ 様

▶ 障がい児・者の外出ヘルパー、各種ボランティアを募集しています。
障がい者支援に興味のある方、農作業やお菓子作りに興味のある方は、あいぷろ事務所までお気軽にご連絡下さい。

▶ アルミ缶やインクカートリッジの回収を行っています。
アルミ缶・使用済みインクカートリッジをご提供いただける方は、あいぷろ事務所までご連絡下さい。ご協力お待ちしております。

▶ 皆様からの様々なアイデアを募集しています。
障がい児・者と共に生きる社会を目指して、どんな取り組みができるのか等、皆様からのアイデアを募っております。どんなことでも結構です。お気軽にご連絡下さい。

▶ 自主製品を販売しております。
クッキー・パウンドケーキ・カステラ・ジャムなど、あいぷろ自主製品はいかがですか？お買い求めいただける方は、あいぷろ事

☆☆☆ あいぷろ通信 ☆☆☆

平成22年1月15日発行
第12号



新年あけましておめでとうございます。

昨年はたくさんの方々より応援を頂き、無認可作業所から認可作業所へ移行し、さらに10月にはNPO法人から社会福祉法人への移行など、大きな転換の年となりました。

今年はまだ活動してきた作業所移転計画の準備などがあり、もしばらくは様々な事業基盤の整備に労力が掛かりそうです。そういう走り続けた状況ではありますが、法人設立趣旨にある「障がいを持つ人たちが、その障がいの軽重を問わず、生まれ育った地域で自立した生活ができるような仕組み作り」を具現化できるように今年も引き続き取り組んでいきます。そのためにはたくさんの方々の応援も必要と考えています。

本年も変わらぬご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



サポートセンターあいぷろ 施設長 今村 博之



【発行元】
社会福祉法人あいプロジェクト
広報編集責任者：浜瀬 達也

〒510 - 0805
四日市市東阿倉川254番地
/Fax 059 - 358 - 0064
E-mail i-project@sf.commufa.jp

【利用料等振込先】
百五銀行 阿倉川支店 普通:346869
名義:社会福祉法人あいプロジェクト

今号の目次

- ページ 1
 - ・新年のご挨拶
 - ・イベントのお知らせ
- ページ 2
 - ・特集『最近の子どもたちの運動機能の低下について』
- ページ 3
 - ・作業所便り
 - ・保護者手記『母の思い』
- ページ 4
 - ・会員募集
 - ・法人会員様ご紹介
 - ・各種お知らせ
 - ・あいのコラム

2月20日(土)

あいぷろ冬のイベント『餅つき&バザー』
開催決定!!!

餅つき、バザー、あおぞら市、喫茶コーナー、
ビンゴ大会などなど
盛り沢山の内容でお待ちしています。

毎年恒例行事となった冬のイベント『餅つき&バザー』が今年も開催されます。皆様お誘いの上、ぜひともご来場ください。たくさんの方とお会いできるのを心よりお待ちしております。



詳細は別紙のチラシをご参照下さい。

子どもから大人まで
みんなで盛り上がりましょう！



あいのコラム

自問自答。迷ったり、悩んだりした時は、自分で自分に聞いてみる。

それでも結論が出ないときはよくある。

人に相談することで何とか解決する時もある。

自分で自分に聞く時は、自分に答えが出せる力がないと難しい。

自問自答が出来る力を、普段から少しずつ付けていきたい。

最近の子ども達の運動機能の低下について

私自身、中学・高校と機械体操の選手であったことから、三重県体操協会に所属し体操指導を行うようになって、こども達の運動機能の低下を感じていたところに、感覚統合療法に出会いました。15年前から感覚統合を取り入れた体操教室を始め、障害をもったこども達と沢山出会う機会をいただき、今感じていることをまとめてみました。昔と今と比べると、こどもの遊びから生活空間までが大きく変化し、段差をなくしたバリアフリー化や年老いた方々にも生活しやすい工夫がなされ住みやすい空間になっています。しかし、こどもの身体が発達していく上で大きく変化したことがあるのでしょうか？お母さんのお腹に授かった瞬間から神経系は発達し、感覚も同時に育ち、生まれた瞬間からさらに感覚を感じて自分自身の身体を把握していきます。誕生からの運動を考えた時、こども自身は変わっているわけではなく、むしろ大きく変化していることは障害があるとなかろうと乳児期におけるこども達の育てられる生活環境に運動機能を阻害している部分があると私は感じています。

こどもが育てられる生活で変化していることを下記の表にまとめてみました。

昔と今の環境の変化

	20年前	現在	運動阻害の原因
部屋の広さ	広い空間が多い	狭い空間が多い	こどもの動く空間が狭いため這う機会が減少。その為、つかまり立ちの機会が多くなる。
床面	畳	じゅうたん カーペット	すり這いで前方や側方に動こうとしたとき じゅうたんであるため、身体が動かせない。 足先で床面を蹴ろうとしても、床面がすべり促進できない状態 運動をあきらめてしまう。 また、厚着であるため、身体の皮膚からの感覚や筋の動きを阻害している。床面に肘や膝が当たることが手足の知覚を育てる。これは立位の準備である。
部屋の中の服装	薄着	厚着	
おむつ	布	紙おむつ	紙おむつのため、尿が出たことや濡れたことを脳がキャッチしにくい
母と子の道具の変化	おんぶ紐	抱っこバンド	おんぶひもにより、大人の動きとともに、こどもはその動きを感じ取り頭部を常に上に保つ力を促し、歩行した時の身体の動きを感じる感覚運動を育てる。 おばれていることからすでに学んでいる。
	うば車	ベビーカー	ベビーカーは、うば車に比べて、身体が倒れないように調節する必要性は少なく座っているだけが多い。うば車は、立ったり、座ったりでき、揺れに応じて調節の必要性が高いため身体の動きを感じる機会を多く体験する。

感覚統合療法という運動とは、生まれた瞬間からの運動発達をさし、手や足遊び・寝返り・ずり這い・四つ這い・立位のことです。この間の運動機能は母親が教えなくても、脳の成長とともに運動が変化していきます。上の表は、これから成長する中で身体を使って行動するときの基礎となる空間です。身体が動く部分があるかぎり、着替え・食事・排泄などの手順は、自然にできることではなく教えなければ動作の手順などわからないことに気づいてほしいです。教科学習も大切ですが、まず基礎的な生活習慣(着替え・食事・排泄などの手順)を柱においていただきたいです。特に3歳から遅れの気づき～小学入学までの期間は短いため、親には焦りが出てきてしまいます。しかし、まずはあせらず今できることを整理していくことで必ずこどもは学び成長していきます。ここで私が申し上げておきたいことは、一人で悩まず沢山の支援場所に足を運び、相談から医療が必要なら受診をし、こどもの特徴を知ること。お母さんの行動一つでこどもの環境はどんどん変化していきます。今悩んでおられるご両親には是非、門を叩いていただきたいのです。私は、悩むお母さんの心の支えになるお手伝いができればと思っています。今年もよろしくお祈りします。

2010年1月6日
栗本スタジオ SI(感覚統合)教室
栗本 公美

作業所便り



このたび晴れて成人となりました



一昨年(2009)の4月、西日野にじ学園を卒業してあいぷる作業所に入所してから早や1年と9ヶ月。作業所利用者の佐野裕紀さんは、この3月で20歳を迎えます。1月16日には、母校である西日野にじ学園での成人式にも出席する予定で、2010年は『社会人』としての分岐点となる年です。



佐野裕紀さん(19歳)
製菓作業を中心に、配達業から農作業までオールマイティに作業をこなします。彼の作るカステラは絶品です。

学校を卒業し、20歳を迎える前に作業所で『働く』ことを経験してきました。そんな彼も、入所もない頃は学生気分がなかなか抜けず、まだまだ幼さの残る18歳でした。1年以上たった今、製菓作業を中心にできることも増え、責任感や充実感を持って日々の仕事に取り組んでいます。

元々人見知りな彼が、今では他の利用者とも積極的に関わり、以前にも増して明るく前向きに毎日を過ごしています。

大人として成長していく上でまだまだ課題もたくさんありますが、成人式を迎えることで、改めて『社会人』となることを実感してもらい、少しずつ前に進んでいってほしいと思います。



いつもあいぷる製菓をご注文頂きありがとうございます。

このたび、パウンドケーキの新作が出ましたのでお知らせします。

 カボチャパウンド(期間限定) 一本1200円(一個100円)

 紅茶パウンド(香りが高く上品な口当たり) 一本1200円(一個100円)

になります。

ぜひ一度ご賞味下さい。

また、リンゴパウンド  も期間限定で販売していますので、こちらもよろしくお祈りします。

今後も新作が続々登場予定です!!どうぞ、ご期待下さい。



あいぷる利用者の保護者が、子どもへの想いを綴るコーナーです。3回目となる今回の書き手は、前回走者の里見さんからタスキを受けた、岡本聖さん(15歳)のお母様です。

『母の思い』

あいぷるに入所して9ヶ月が過ぎました。今までの環境とはずいぶん違う中、母子ともにいろいろ勉強させてもらっています。

何も知らないまま、あいぷるに入りました。聖も思春期を迎え、いろいろと難しくなってきました。親の頑張り時なのでしょうか。

先輩のお母さん方とともに、出来ることを頑張っていきたいと思っています。お力添えよろしくお祈りします。
サポートセンターあいぷる作業生 岡本聖の母(則子)

 次回は中西伊吹さんのご家族の予定です。乞うご期待!